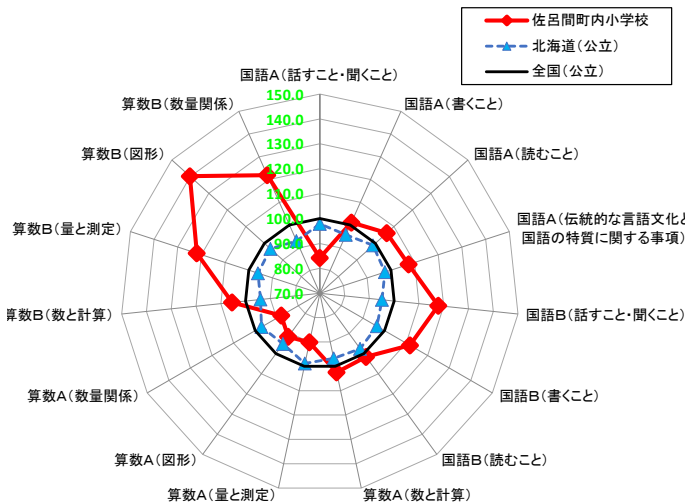


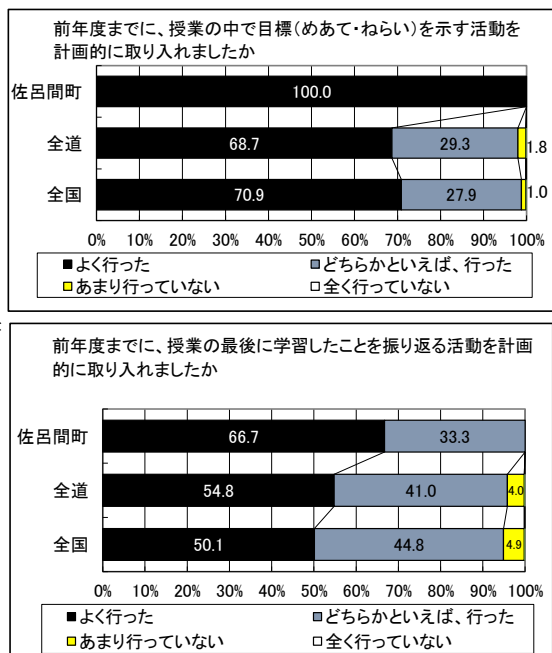
佐呂間町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:36名)

【教科全体の状況】

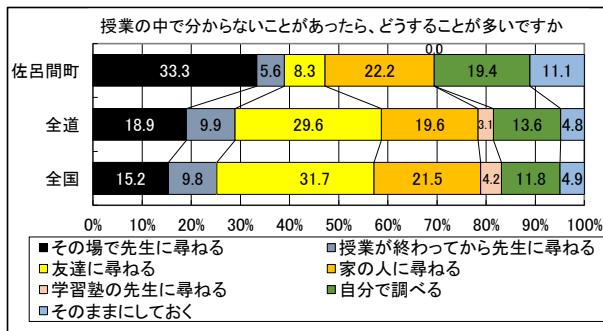
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



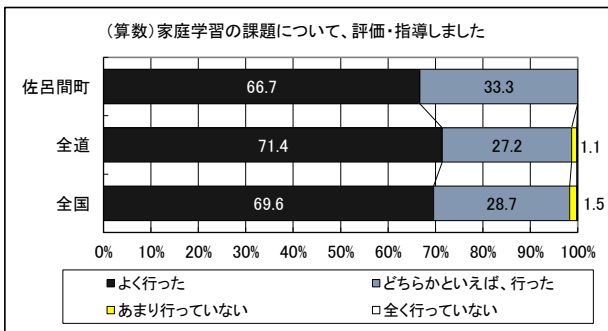
【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題について、評価・指導を行うことにより、「読むこと、書くこと」「数と計算」などの基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか」の質問に「その場で先生に尋ねる」「授業が終わってから先生に尋ねる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校において、授業の中で目標を示す活動や授業の最後に振り返りの活動を計画的に位置付け、習得した知識・技能を意図的に活用する場面の充実を図ることにより学力の向上が図られたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「(算数)家庭学習の課題について、評価・指導した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的によく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

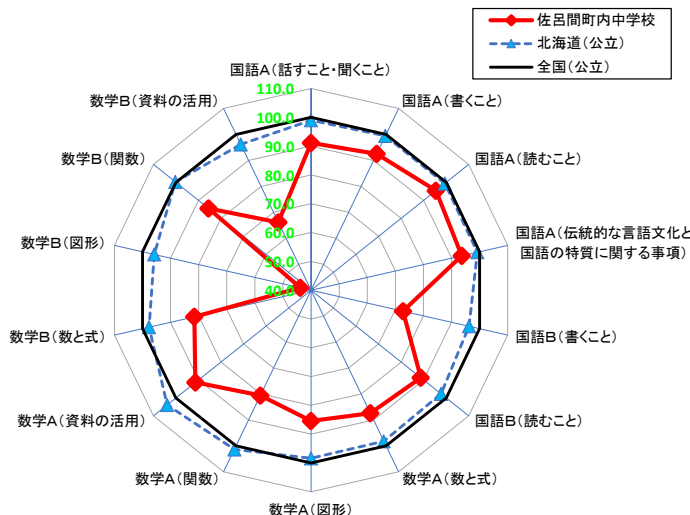
【佐呂間町の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化、長期休業中の補足的な学習サポートの実施、チャレンジテストの活用や学習規律の指導
- ◎ 教員の指導力向上のための各種研修会への参加奨励、指導主事訪問、ICT環境の整備
- ◎ 学力を向上させるための小学校・中学校・高等学校間の連携強化

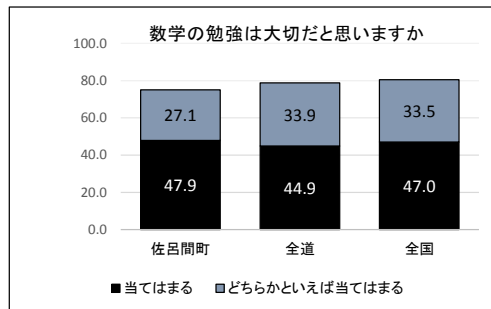
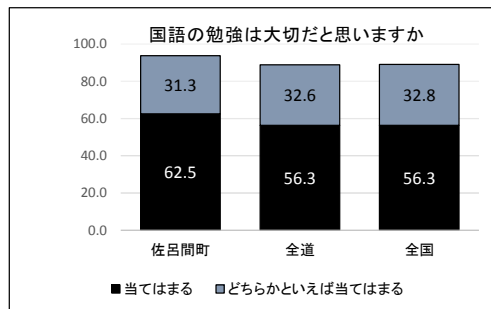
■佐呂間町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:48名)

【教科全体の状況】

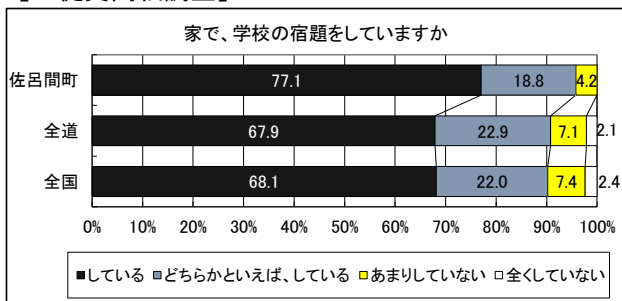
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



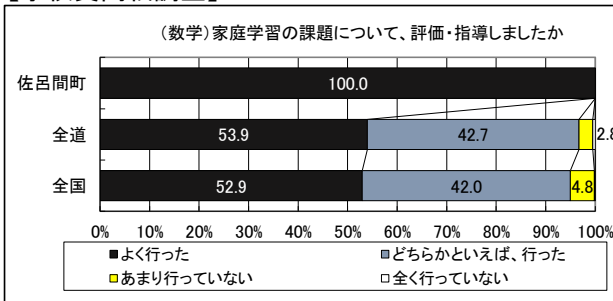
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全道とほぼ同様となっている。	○ 各学校で家庭学習の課題について評価、指導を行うことで、家庭学習に日常的に取り組む習慣が身に付き、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られたと考えられる。
生徒質問紙	○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の勉強は大切だと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の勉強は大切だと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道とほぼ同様となっている。	
学校質問紙	○ 家庭学習の課題について評価・指導をよく行った。	

【佐呂間町の学力向上策】

- ◎ 家庭学習の習慣化、長期休業中の学習サポートの実施、チャレンジテストの活用や学習規律の指導
- ◎ 教員の指導力向上のための各種研修会への参加奨励、指導主事訪問、ICT環境の整備
- ◎ 学力を向上させるための小学校・中学校・高等学校間の連携強化